

予防接種は、感染症から身体を守る大切なものです。必ず「予防接種と子どもの健康」をよく読み、計画的に接種しましょう。

## \* 予診票・通知

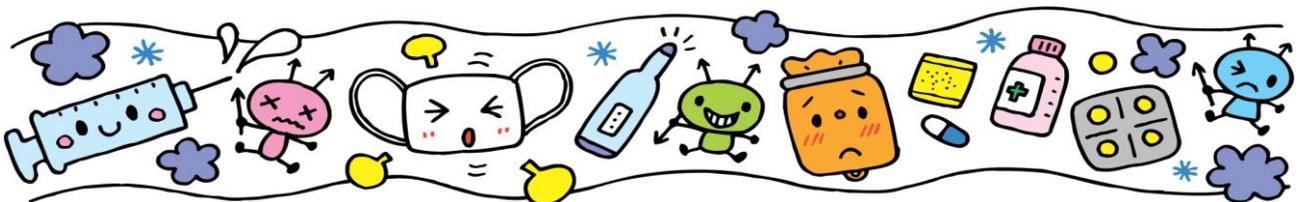
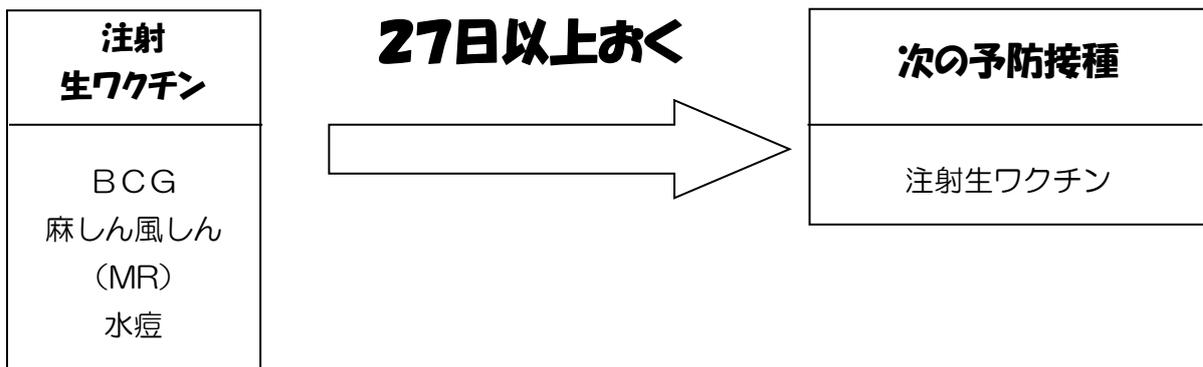
- 予診票等は、お子さんが出生後にお送りします。
- 日本脳炎、麻しん風しん2期の予診票は、対象年齢の時に個別通知をします。
- 転入などのため、予診票がない方は保健センターへお問合せください。

## \* 持ち物

- 母子健康手帳（無いと原則接種できません）
- 予診票  
（「予防接種と子どもの健康」をよく読み記入して持参）

## \* 接種間隔

- 予防接種で行うワクチンには、生ワクチンと不活化ワクチンがあり、異なった種類の注射生ワクチンを接種する場合に間隔を守ることが必要です。
- 同じ種類のワクチンを複数回接種する場合には、それぞれ定められた間隔があるので、注意が必要です。



**\*ワクチンの種類と回数・対象年齢・接種時期(定期接種)**

予防接種名	対象の病気	対象者	回数
ロタ	ロタウイルス感染症	※接種ワクチンにより対象年齢や接種回数が異なります。 ※1回目の標準的接種期間：生後2か月～生後14週6日後までに接種	
		[ロタリックス] 生後6週0日～ 出生24週0日	[ロタリックス] 27日以上の間隔をおいて2回接種
		[ロタテック] 生後6週0日～ 出生32週0日	[ロタテック] 27日以上の間隔をおいて3回接種
ヒブワクチン	細菌性髄膜炎	生後2か月以上 5歳未満	生後2～7か月未満：初回免疫を27日以上の間隔で3回接種し、その後7～13か月の間隔で1回接種の計4回接種
			生後7～12か月未満：初回免疫を27日以上の間隔で2回接種し、その後7～13か月の間隔で1回接種の計3回接種
			1歳～5歳未満：1回接種
小児用肺炎球菌ワクチン	細菌性髄膜炎	生後2か月以上 5歳未満	生後2～7か月未満：初回免疫を27日以上の間隔で3回接種し、その後60日以上の間隔で追加1回(生後12か月以降で接種)の計4回接種
			生後7～12か月未満：初回免疫を27日以上の間隔で2回接種し、その後60日以上の間隔(生後12か月以降で接種)で追加1回の計3回接種
			1歳～2歳未満：60日以上の間隔で2回接種
			2歳～5歳未満：1回接種
B型肝炎	B型肝炎	1歳未満の子	27日以上の間隔をあけて、2回接種し、第1回目の接種から139日以上の間隔をおいて、3回目を接種
4種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ	ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ	生後2か月～ 7歳半までの子	1期初回：20～56日までの間隔をおいて3回接種
			1期追加：1期初回終了後1年～1年半後に1回接種
5種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ ヒブ	ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ 細菌性髄膜炎	※令和6年4月～開始 生後2か月～ 7歳半までの子	1期初回：20～56日までの間隔をおいて3回接種
			1期追加：1期初回終了後6か月～1年半後に1回接種
BCG	結核	1歳未満の子	1期追加：1期初回終了後1年～1年半後に1回接種
麻しん 風しん (MR)	麻しん 風しん	1期 1歳～2歳未満	1期：1回接種
		2期 小学校入学前の 1年間にある子 (年長児)	2期：1回接種
水痘	水ぼうそう	1歳～3歳未満	1回目を接種後、6～12か月の間隔をおいて2回目を接種の計2回接種
日本脳炎	日本脳炎	1期 3歳～7歳半 までの子	1期初回：6～28日までの間隔をおいて2回接種
			1期追加：1期初回終了からおおむね1年後に1回接種

実施医療機関は、ホームページなどでご確認下さい。